

奥武蔵 大持沢

日時：2018年6月9日

天候：晴れのち曇り

メンバー：CL小原 SL上茂 SL大塚 渡辺 加藤 井上（里） 萱野 岸野 清野
江橋 井上（志） 宇田川

コースタイム：8:30 入溪→13:30 大持山山頂→15:00 一の鳥居P

新人歓迎山行で、大持沢に行ってきました。大持沢は武甲山の南に位置する大持山に詰め上げる沢です。武甲山のハイキングにも使われる一の鳥居Pは、8:00に到着した時点で駐車ギリギリ。そのあともどンドン車が来て、駐車できずに引き返すほどでした。

林道をうねうねと15分ほど進むと大持沢と交差し、ここが入溪地点。この時点で厳しい日差しで汗だくになり、絶好の沢日和となりました。

大持沢は入溪地点から苔むした川原で、歩いていてとても気持ち良かったです。ロープを出すまでもない1~2mの滝が何個か続き、冒険気分を盛り上げてくれました。

標高約800m付近で、滝を右側に高巻く箇所があり、ここがおもしろかった！岩が入り組んで洞窟みたいになっており、最後は岩と岩の間から抜ける感じです。

この滝が終わると、だんだん水量が減ってきて、最後は枯れた沢を右俣に進み、尾根に乗り上げました。作業小屋跡があり、うっすらと踏み後やピンクテープもある、歩きやすい詰め上げでした。13:30大持山山頂着。やはり山頂にでると達成感があります。皆で記念写真だけとって、このあとのお風呂と宴会に備え早々に下山。15:00ごろ駐車場に到着しました。

腰までつかるような箇所もなく、非常に歩きやすい癒される沢でした。たくさんの会員さんとも知り合えて、ちば山で初めての沢がこの沢でよかったです。今後ともよろしくお願ひします！

記録 宇田川



苔むした川原と滝



高巻きの岩抜け



大持山山頂